

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

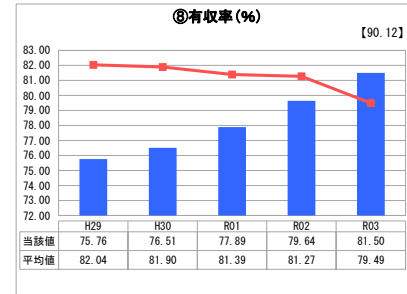
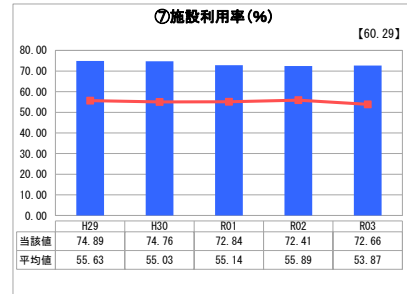
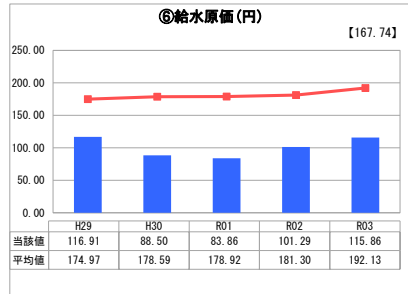
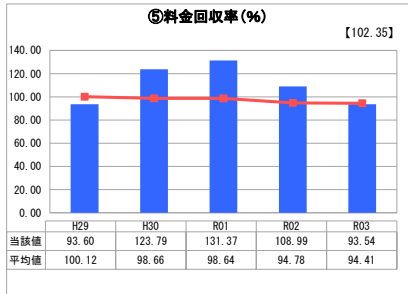
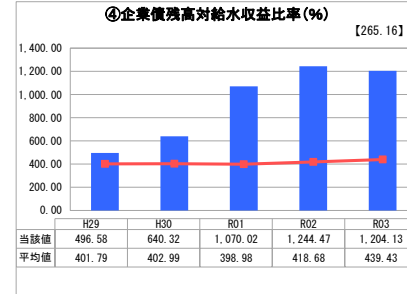
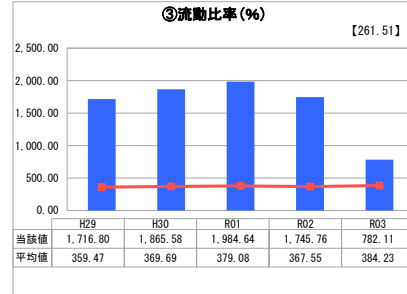
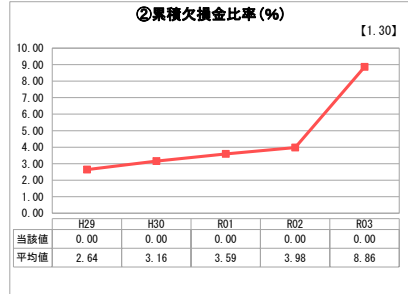
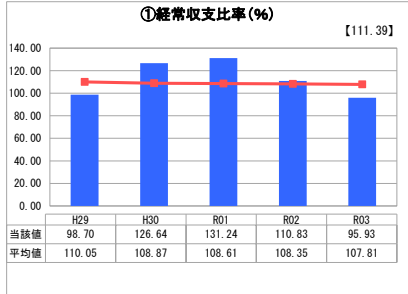
岐阜県 安八町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A7	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家産料金(円)	
-	41.38	100.00	2,200	

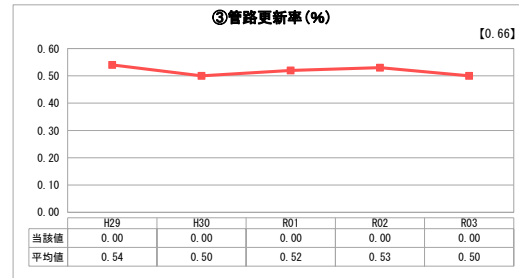
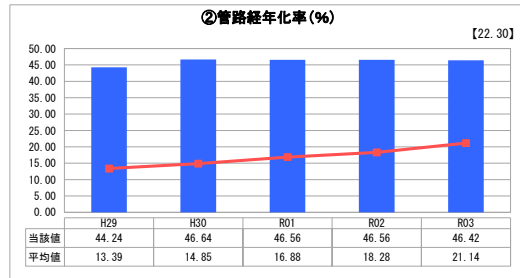
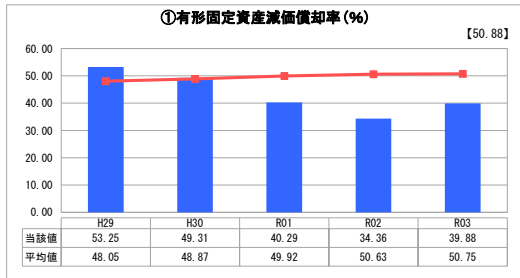
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
14,623	18.16	805.23
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
14,787	18.30	808.03

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和3年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率、料金回収率が前年度より低い値であるのは、配水場更新事業（次項「2.老朽化の状況について」：記載）が完了に伴う、減価償却費によるものである。  
 企業債残高対給水収益比率においては、平成5年度から平成21年度にかけて施工した下水道管布設工事に伴う水道管布設替え費用の借入れを行なったことにより高い水準で推移している。近年においては、配水場更新事業の費用の借入れを行なったため、さらに増加している。今後については、新たな借入れを抑制しつつ、計画的に事業を推進する。  
 以上のことにより現経営状況としては、概ね健全であると思われる。

### 2. 老朽化の状況について

老朽、耐震不足の配水場全施設について平成28年度より配水場更新計画に基づき更新事業（老朽改善・耐震対策）を行ない、令和2年度に完了した。  
 管路に関しては、基幹管路（L≒28.6km）について耐用年数を超過している。その為、令和3年度に詳細な管路更新計画を策定し、その後基幹管路更新工事に着手する予定である。  
 その他の管路においては、下水道管布設工事時（平成5年度から平成21年度）に布設替え済みである。

### 全体総括

現状の経営状況については、健全であると思われるが、前項「2.老朽化の状況について」に記載してある事業により多額に費用が掛かることから、それらの投資を含め、経営の健全が保持できるような水道料金改正の視野に入れ、平成29年度に経営戦略を策定を行なった。（令和3年度）すなわち、現経営戦略について、見直しを図った。また財源確保として、水道料金収納率の向上を重点項目として取り組んでいきたいと考えている。

(R 2年度：現年度分収納率 98.75%)  
 (R 3年度：現年度分収納率 98.55%)